

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

- 区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
石川徳建設株式会社 葛西幹線再構築工事	(1)	工事のお知らせ電柱幕の設置	広報版などと比較して倒れる心配もなく安全面にも優れているほか、広範囲に設置することで近隣住民や通行人にも工事情報を提供でき、工事への理解と協力を得られることができた。	 電柱幕設置状況			
奥村・大豊建設共同企業体（特） 千代田幹線その2工事	(1)	現場見学などで来られる学生さんなどに、マンホールのデザインを模したオリジナルのコースターを製作し、記念品として配付	当工事のメイン工種であるシールドマシンのキャラクター（ちよちゃん）を最近流行りのデザインマンホール風に配置した。	 デザインマンホール風コースター（3種類）	 デザインマンホール風コースター（3種類）	 コースター使用例	 見学会等での配布（コースターに飲み物を置く）
有限会社茂山工務店 江戸川区平井六、七丁目付近再構築その2工事	(1)	工事PR用の広報版を設置	地域の方に下水道工事の内容や必要性について興味を持っていただけるようイラストを多く用いて作成した。また、イラストは大きいものを掲載し遠くからでも工事の概要を理解できるように工夫をした。	 施工内容の分かる広報版（開削工法）	 施工内容の分かる広報版（開削工法 拡大）	 施工内容の分かる広報版（SPR工法）	 施工内容の分かる広報版（SPR工法 拡大）
株式会社伸幸 市ヶ谷幹線再構築その11工事	(1)	・本工事で採用している管きょ更生工法（SPR内面被覆工法）説明をパネルにて表示 ・工事のお知らせビラを可能な限りマンションの管理人や住民に直接、説明しながら配布	・パネルで模式図と写真で示すことで、工事の目的や工法を近隣住民の方に知っていただける。 ・お知らせビラをポスティングするだけでなく、直接、説明することで工事の目的や必要性、工法を伝えた。	 管きょ更生工法（SPR内面被覆工法）の説明パネル	 工事お知らせビラの配布状況		
新日本工業株式会社 荒川区西尾久五丁目、北区昭和町二丁目付近再構築工事	(1)	工事ホームページの作成及び広報板の設置	現場ホームページを作成し現場の進捗状況や今後のスケジュールをHP上で周知したほか、毎週配布しているお知らせビラにホームページの二次元コードを掲載し、工事に関する問合せを気軽にできるよう工夫した。さらに、広報板には大きい文字と写真を使用することで、遠くからでも見えるよう工事の内容をより多くの方に理解してもらえるよう作成した。	 お知らせビラ	 現場ホームページ	 現場ホームページ	 広報板

令和5年度 第1回 魅せる！ 伝わる！ 下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

- 区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
大成建設株式会社 芝浦水再生センター中央系水処理施設再構築その6工事	(1)	現場付近のお客さまに工事の内容や必要性についてより興味を持ち理解していただけるよう、施工ヤード上部の仮囲いにデジタルサイネージを設置	工事概要に加えて工事進捗に応じた施工の様子を動画で流すことで、公園利用者が工事情報を見ることができるようにした。	 仮囲いのデジタルサイネージと上部公園開放部	 デジタルサイネージの表示状況	 デジタルサイネージ掲載内容①：工事概要	 デジタルサイネージ掲載内容②：動画による施工の様子
大峰建設株式会社 中央区八重洲一丁目、日本橋三丁目付近再構築工事	(1)	下水道工事への理解を深める為に広報板を掲示	各工法の施工内容について大き目の広報板を設置することで、地元住民の方に遠くからでも工事の概要を理解していただけるよう工夫した。	 広報板を掲示している様子	 広報板を掲示している様子		
大峰建設株式会社 江東区亀戸一、二丁目付近再構築その3工事	(1) (2) (3)	・垂れ幕式の広報板の設置 ・地域への配慮として、フラワーポットを設置 ・熱中症対策として飲料水を設置	・イラストを多くし、お子さんから年配の方々まで目にいただけるよう工夫した。 ・工事看板設置箇所は、フラワーポットを設置し、歩行者通路の安全確保に努めた。 ・熱中症対策として、休憩場所では椅子を設置し水分・塩分補給できるスペースを確保した。	 垂れ幕式の広報板	 フラワーポットの設置	 水分補給スペースの確保	 飲料水の設置
大豊建設株式会社 江東幹線その3工事	(1)	LED内照式工事広報看板及びデジタルサイネージによるPR動画の掲示	工事広報看板をLED内照式にしたことにより、夜間でも見やすく、交差点部に位置するため歩道部が明るくなった。 また、デジタルサイネージにて動画を再生することにより下水道についてのPRを行うことができた。	 LED内照式工事広報看板	 デジタルサイネージでお知らせ情報を公開		
株式会社竹内工務店 江東区辰巳二丁目付近再構築工事	(1) (2) (3)	・お客さまに工事の内容や必要性を理解していただくための掲示物を設置 ・小学校の通学路、公園と隣接した工事箇所へデザインコーンカバー（造花）、多言語による標識を設置 ・熱中症対策として、日除けシート、スポットクーラーを活用	・内面被覆工法の説明を記した掲示物に文字を大きくしたり遠くでも見えるように工夫した。 ・デザインコーンカバー（造花）を設置することで、工事に対する悪いイメージを払拭し清潔感を持たせる工夫を行った。また、外国の方も多く見受けられたため、英語・中・韓の標識を設置し工事へのご理解及び注意喚起を行った。 ・日除けシート、スポットクーラーを活用し作業員の熱中症対策を行った。	 内面被覆工法について掲示物を設置	 防音シートを使用して騒音対策を実施	 デザインコーンカバー（造花）、多言語による標識を設置	 熱中症対策として、日除けシート、スポットクーラーの活用

令和5年度 第1回 魅せる！ 伝わる！ 下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

- 区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社ティエスジー 南砂雨水調整池ほか6か所電源設備改良・補修工事	(1) (2)	・デジタルサイネージにより、下水道局の事業に関連する広報を実施 ・施設管理部安全パトロールの重点項目の掲示 ・現場に常設しているAEDを誰でも使用可能である旨の掲示をし広く周知	手元のタブレットで表示する内容が管理出来るという点を最大限発揮し、映像及び動画を状況に応じてその時々、場所ごとに変化をつけたものを表示した。また、デジタルサイネージへの給電は、東京都が取り組んでいるHTTT運動に賛同し環境に考慮した可搬型ソーラーパネルを使用し電気を作る際のCO2排出の削減を図った。				
東急建設株式会社 隅田川作業所 隅田川幹線人孔設置工事	(1) (2)	・野球ボール飛来防止のため、仮囲い上部に防止用ネットを設置 ・現場内のボールを収集し、定期的に返却	打ち込み防止用ネットを設置することで、打ち込み球が低減した。また、ネットの設置により現場内の安全確保に努めたほか、ボール返却時に地域の方に工事に対する内容を説明することで理解を深めていただくことにもつながった。				
日本ノーディングテクノロジー株式会社 品川区東五反田三丁目、港区高輪三丁目付近再構築工事	(1) (2)	工事情報のWEBサイトを開設	工事情報は毎日更新し常に最新の情報を提供したほか、お問い合わせフォームからも質問をいただき地域住民とのコミュニケーションを図った。また、お知らせピラにサイトアクセス用の二次元コードを載せ、いつでも現場の状況を確認できるようにした。				
株式会社ノバック 蛇崩川増強幹線人孔設置工事	(1)	イメージパースを使用した地元説明会の開催	シールド工事の立坑用地と使用した弦巻三丁目東公園の復旧をイメージパースを使用して蛇崩川増強幹線その4工事と合同で地元説明会を2日間開催し理解を得ることができた。				
平山建設株式会社 葛飾区東堀切一丁目、東金町三丁目付近管渠改良工事	(1)	工事現場車両に下水道工事のお知らせ、施工内容を説明した垂れ幕を掲示	様々な年代のお客さまへ下水道工事への理解を深めてもらうために、分かりやすくイラスト、写真を使い工事内容、工法説明を掲示し工事への理解を深めた。				

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社森組 足立区千住緑町一丁目、千住橋戸町付近再構築工事	(1)	工事ヤード外面の歩道側にデジタルサイネージの設置	工事概要、工事の目的、週間工程に加えて、推進の施工サイクルをビデオで一般の方や子供にも分かりやすい表現・文字を用いるなど工夫して広報を行った。				
株式会社森組 呑川増強幹線その2工事	(1)	工事の進捗状況におけるデジタルサイネージの掲示	説明文や図面を提示し工事情報を発信した。作業終了後に翌日の工事内容を毎日更新し、常に最新情報を提供できるようにした。				
石川徳建設株式会社 渋谷区恵比寿一、三丁目付近再構築工事	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・車専用カバーや地元住民の出入りがある箇所にブルーシートで養生を実施 ・工事により歩行者通路が狭くなる箇所に注意喚起の看板、音声トークナビを活用 ・防音パネルの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工箇所付近の地元住民にご迷惑をかけないよう車や軒先の養生を行う事で現場に清潔感を表す事ができた。 ・歩道付近で工事を行っている事を歩行者へPRし、注意喚起を行った。 ・防音パネルを使用する事により騒音を軽減する事ができた。 				
株式会社大本組 東京支店 三之橋雨水調整池建設その4工事	(2) (3)	出場車両のタイヤを洗浄するタイヤ洗浄機を設置	工事車両に付着した土砂による周辺道路の汚損を防止するため、ダンプトラックを通行させるだけでタイヤ洗浄できる、タイヤ洗浄機を設置した。				
株式会社大盛工業 江東区大島七丁目付近再構築その2工事	(2)	立坑箇所にモバイルカメラを設置	緊急を要する応急処置が必要な場合や夜間でも現場急行前に状況確認ができるとともに現場の施工状況を事務所からも確認することができる。また、地域の防犯にも役立つことができる。				

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

区分：（1）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （2）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （3）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
<p>有限会社茂山工務店</p> <p>江戸川区平井六、七丁目付近再構築その2工事</p>	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民の方への配慮として、歩行者用の杖を設置 ・フラワーポットの設置 ・地元住民の方への配慮として、タブレットの無料配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が狭い所で、お年寄りなど足元が不安な方に利用していただき、つまづいたりしないよう安全に通行していただけるよう杖を設置した。 ・工事の悪いイメージを払拭するために、清潔感を持たせるためにフラワーポットを設置した。 ・熱中症対策として塩分補給のタブレットを無料で配布し自由に取れるようにした。 				
<p>株式会社伸幸</p> <p>市ヶ谷幹線再構築その11工事</p>	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水ますの清掃 ・公衆トイレの清掃 ・バッテリー式発電機（リチウムイオン電池）の使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週、雨水ますを清掃することで地域美化と浸水対策へ貢献した。 ・公衆トイレ使用させていただいて、地域の美化に努める ・騒音・振動の削減、CO2削減のバッテリー式発電機（リチウムイオン電池）の使用 				
<p>新日本工業株式会社</p> <p>荒川区荒川四、五丁目付近再構築工事</p>	(2)	AR（拡張現実）鯉のぼりの掲揚と、読み取り用二次元コードの作成	5月の連休期間に「こいのぼりコンテスト」を実施し地域住民や通行人の方とコミュニケーションを図った。この取組みを通じて少しでも下水道工事のことを知っていただき、今後の工事について理解を深めていただくことができた。				
<p>新日本工業株式会社</p> <p>荒川区西尾久五丁目、北区昭和町二丁目付近再構築工事</p>	(2)	歩行者通路に注意喚起として音声案内スピーカーを設置。	作業箇所は地域住民の人通りが多く、歩行者通路が狭い箇所であったため、音声ガイドで常時案内を行うことで、より多くの方に一時的に自転車を降りて走行してもらうよう促した。				
<p>大豊建設株式会社</p> <p>江東幹線その3工事</p>	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・防音ハウス基礎部に化粧を施し、フラワーポットを設置 ・歩道部の清掃を毎週実施 ・地元住民の方の見学会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーポットを設置したことにより、発進基地前の歩道部の景観を良くした。 ・毎週金曜日には一斉清掃を行い、現場周辺の美化に努めた。 ・地元住民の方の見学会を開催し、工事のことを知ってもらうことができた。 				

令和5年度 第1回 魅せる！ 伝わる！ 下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

区分：(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)
 (2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)
 (3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
<p>日本ノーディグテクノロジー株式会社</p> <p>港区麻布十番三丁目、南麻布二丁目付近再構築工事</p>	(2)	小型発電機 (3kVA以下) の使用時に、現場付近のお客さまに騒音軽減のため吸音タイプ騒音対策シートを使用。	吸音材により音のエネルギーを減衰させて騒音を軽減する効果に加え、軽量で設置・移動・収納に優れ、長時間の設置でも周囲に不快感を与えないデザインを持つ製品を採用した。				
<p>株式会社明電舎</p> <p>三河島水再生センター電気設備改良工事</p>	(2) (3)	現場事務所の仮設トイレは、給排水設備の設置が困難であり、敷地境界線が近く周辺住宅に悪臭を発生させる恐れがあるため、給排水設備が不要でトイレの悪臭がほとんど発生しないバイオトイレを採用	バイオトイレは、微生物の働きによって排泄物を分解・処理するトイレで水を必要とせず、汲み取り要らずの無臭トイレで、快適なトイレ環境を維持することができる。				
<p>メタウォーター株式会社</p> <p>三河島水再生センター浅草系北反応槽3号散気設備改良工事</p>	(2) (3)	浅草系北反応槽は、コバエが発生し飛散する悪環境であった。本工事で反応槽の覆蓋を取外すことで更に環境が悪化する恐れがあったため、近隣の地元住民への環境対策として電撃殺虫器 (4台) を設置	センターが定期的実施している殺虫剤の散布や粘着式ハエ取り紙の対策に加え本工事で電撃殺虫器 (4台) を設置することでコバエの駆除と飛散防止が図られ、近隣の地元住民に対する環境の改善が期待できる。				
<p>株式会社森組</p> <p>呑川増強幹線その2工事</p>	(2)	深沢坂上商店街の夏祭りのお手伝い	現場の隣にある神社で開催された夏祭りに参加し、準備から屋台の運営まで地元住民と協力して行った。そこで地域との交流を高め、工事の内容や状況を地域住民に説明を行い理解を得ることができた。				
<p>株式会社森組</p> <p>呑川増強幹線その2工事</p>	(2) (3)	地域住民へ粉じん飛散防止のため、集塵機を使用	薬液注入工で使用する材料の粉じんの飛散を防止することで、地域住民への影響を最小限に抑え施工することができた。				

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社大盛工業 江東区大島七丁目付近再構築その2工事	(3)	熱中症対策として冷凍冷蔵庫を設置	ミネラルウォーターをペットボトルごと凍結させ、ドリンクホルダーに入れ各自が携帯できるようにした。 また、バッテリー駆動のポータブル冷凍冷蔵庫を設置し常に水分補給ができるようにした。	 凍結ペットボトルミネラルウォーター	 凍結ペットボトルミネラルウォーター携帯	 ポータブル冷凍冷蔵庫	 クールネックリング及びビシャーベットの飲料冷凍保持
鹿島建設株式会社 東京土木支店 江東ポンプ所江東系ポンプ棟建設その2工事	(3)	熱中症対策としてミストや大型冷蔵庫の設置等、4つの熱中症防止策を実施	ミスト付大型扇風機の設置により、作業場所の熱がこもらないように工夫したほか、熱中症危険度の明示、朝礼後に全員に手渡しての飲料配布による顔色や発汗具合のチェックや熱中症対策BOXの設置により、体調確認や熱中症対策をいつでも行えるよう整備した。	 ミスト付大型送風機を各作業場所に設置	 安全通路に気温、WBGT値と対策表を掲示熱中症危険度を示す色付き上り旗を設置	 朝礼時の飲料配布（積極的な水分補給を推奨）熱中症対策ドリンク保管庫と冷蔵庫を常備	 作業員詰所に熱中症対策BOX（冷却スプレー、血圧計等）を常備
協和機電工業株式会社 多摩川上流水再生センター第一沈殿池機械設備再構築その2工事	(3)	本工事では屋外での作業が多く、夏場になると気温が上がり熱中症による被災のリスクが高くなるため、安全対策として作業場所付近に簡易休憩所を設置	現場に休憩所を設けることで、こまめな休憩ができ、また現場事務所まで戻らなくてもいいため、時間の有効利用にもつながる。	 休憩所及びスポットクーラー	 休憩所内に整備した熱中症対策キット	 簡易休憩所内の様子	
有限会社茂山工務店 江戸川区平井六、七丁目付近再構築その2工事	(3)	・熱中症対策として深部体温計の配布 ・熱中症対策としてネッククーラー使用 ・現場事務所に作業員の休憩スペースを設置	・体調不良者確認及び熱中症対策として、体調不良になる前に事前確認を徹底した。 ・作業環境の快適化の為に、冷風式ネックファンを使用し熱中症対策を行った。 ・熱中症対策として体をクールダウンさせ少しでもゆっくりとくつろげる空間を作った。	 深部体温計の配布	 深部体温計	 ネッククーラー	 現場事務所に作業員の休憩スペースを設置
正和・松戸建設共同企業体（特） 板橋区氷川町、大和町付近再構築工事	(3)	汚水のます取付管と人孔改造工に関する調査を行うため独自のアプリを作成	アプリを使用したことにより、数百カ所もある調査箇所が調査済みか未調査かを一覧化でき、調査漏れが防げた。また、調査内容と写真が紐づけされたデータがクラウドに転送され、事務所社員もその日のうちに写真整理や調査集計を行うことができ、作業効率がアップした。	 自社作成アプリの調査画面（携帯）	 自社作成アプリ画面（調査済みと未調査の振り分け携帯画面）	 自社作成アプリの調査共有画面（PC画面）	 自動一覧化されたスプレッドシートのPC画面

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

区分：（1）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （2）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （3）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社伸幸 市ヶ谷幹線再構築その11工事	(3)	・インターホーン・無線機の使用 ・防寒対策として暖房機の使用	・インターホーン・無線機を使用し、地上と管きょ内の連絡がスムーズになり、工事の進捗・水位変化を確認できるようにした。 ・近隣に住宅もあり、車両はアイドリングストップするため防寒が難しいことから、暖房機を設置し作業環境の快適化に努めた。				
新日本工業株式会社 荒川区荒川四、五丁目付近再構築工事	(3)	作業員のリストバンド型体調管理システム（健康管理サービス）の導入	作業に集中していると無自覚で熱中症を発症してしまう可能性もあるため、心拍数・体温から個人の状態を管理し、熱中症リスクが高まった場合にはアラームによって休憩や水分塩分補給を促すリストバンド型の体調管理システム（健康管理サービス）を導入し作業員の体調管理を行った。				
大成建設株式会社 江東ポンプ所江東系沈砂池棟建設その3工事	(3)	熱中症対策として、安全通路にミストシャワー・ウルトラファンを設置	現場を少しでも涼しく感じてもらうために、作業員の通る安全通路にミストを整備した。				
大豊建設株式会社 江東幹線その3工事	(3)	・男女の区別が一目で分かるような快適トイレを設置 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を行った。	・トイレを広くしたことにより快適な空間を作った。 ・手洗い場を設置したほか、新規入場者でも分かりやすいよう、新型コロナウイルス感染症防止対策グッズを朝礼広場に設置した。				
株式会社ティエスジー 多摩川上流水再生センターほか2か所工業計器設備改良工事	(3)	新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ対策として、作業員の体調状態の把握と確認未実施者を視覚化	・非接触型の体温測定器により、作業員は朝礼、昼礼、夕礼時に体温を測定し、かつ現場代理人による体調確認を受け、記録することで作業員の体調経過を管理し、感染拡大防止に繋げる。 ・体調確認時に作業員体調状況確認用腕章へ現場代理人がシールを貼り付けることで、体調確認実施者と未実施者を視覚的に判別し、見える化を図った。				

令和5年度 第1回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

- 区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
 （２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）
 （３）作業環境の快適化（労働者の作業環境の改善）

受注者	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
東洋建設株式会社 南部汚泥処理プラント焼却炉基礎その12工事	(3)	各所に「カラーボール」を準備し、ボールを運転席前方に投げることによりオペレーターは合図を判断し、作業を止め、エンジンを切るということをルール化	今までは重機オペレーターに合図を送る時、運転席の正面に回り手を振り合図（グーパー合図含）をしていたが、重機停止が必要な場合現場に設置してある「カラーボール」を運転席前に投げ「重機停止が必要！」を見える化した。				
日本ノーディングテクノロジー株式会社 港区麻布十番三丁目、南麻布二丁目付近再構築工事	(3)	熱中症対策の取り組み強化として、ドリンク、塩飴の配布等のほかに水冷服の着用、首元冷却フリーズリング、冷却シート等を使用	強制的に体温を冷却できる製品を積極的に活用することで、猛暑の中でも現場従事者の作業環境を快適化にすることができた。				
日本ノーディングテクノロジー株式会社 港区麻布十番三丁目、南麻布二丁目付近再構築工事	(3)	熱中症対策の取組強化として、ウェアラブルデバイスを活用	暑熱下でのリスクを検知し、事前にアラームとLED表示で知らせてくれるウェアラブルデバイスを活用した。				
日本ノーディングテクノロジー株式会社 品川区東五反田三丁目、港区高輪三丁目付近再構築工事	(3)	重機側へ取付できる「接触防止ポール」を作成・設置	取付が容易でありかつ、視覚効果も高く作業員の安全意識に寄与することができた。				
株式会社水十水工業 江東区新砂三丁目、塩浜二丁目付近管路耐震化工事	(3)	ミスト扇風機の設置	作業中及び休憩時に作業員、交通誘導警備員、元請職員などの現場従事者の冷却・疲労を軽減させ熱中症対策を図った。				
株式会社森組 呑川増強幹線その2工事	(3)	安全教育訓練の一環としてVRによる事故体験を実施	実際に事故の体験をすることで、危機感を持ちながら作業できるよう安全教育を行うことで作業員の事故に対する意識を向上させ、より一層安全に現場作業を行ってもらうよう意識啓発を図った。				